

ビジネス滞在

グリーンキー認証を 取得したホテル

認証取得施設への宿泊を求める企業が、取引先審査の資料にそのまま使える一枚。

事実

パリ9区、クリシー通り41番地。四つ星、全40室のHôtel R de Parisはグリーンキー（Green Key）認証を取得しています。フランスではClef Verteと呼ばれ、Foundation for Environmental Educationが支援する国際プログラムのもと、Teragirが運営しています。宣言ではなく、実際の運用が確認された施設に与えられる認証です。

申請と審査によって取得し、水、エネルギー、廃棄物、調達、啓発について検証可能な取り組みを求め、毎年見直されます。当ホテルの登録内容は認証の公式ディレクトリで公開されています。当方を介さずに確認できること、証憑に求められるのはそれだけです。

取り組み（部門別）

客室清掃

客室はRaypath方式で、スチーム、酢、マルセイユ石鹸を使って清掃します。まだ使用している薬剤は水回り用のみで、環境認証を受けた製品です。憲章を読むのではなく、備品庫を開ければ確認できます。

水

節水型の水栓とシャワーヘッド、漏水を早期に見つけるための継続的な設備点検、洗濯機と食器洗い機は満載時のみ稼働。シーツの交換はご要望時または汚れが目立つときのみで、客室清掃が不要な場合はその旨をお申し出いただけます。

エネルギー

全客室の100 %が二重窓、館内80 %がLED照明、廊下には人感センサー。ヒートポンプ式エアコンを採用し、空室でも温度を調整しています。水道・ガス・電気のメーターは毎月検針するため、年間請求書を待たずに異常が分かります。

廃棄物と調達

使い捨て食器は廃止、シャンプーとシャワージェルのチューブはオーガニック液体石鹸のディスペンサーに置き換え、トイレットペーパーは再生紙。分別はガラス、プラスチック、金属、紙・段ボール、木材の5種類。客室には仕切り付きのごみ箱を置き、危険廃棄物は別途管理しています。

取り組みを決めた人がいます

当ホテルのオーナーは、経営者が自社の環境移行に取り組むプログラムConvention des Entreprises pour le Climatを修了しています。この主題は経営の判断として決められており、認証はすでに進んでいたことを追認したにすぎません。この資料はカーボンオフセットにも遠い将来の中立性にも触れていません。扱うのは、40室のホテルが実際に左右できる範囲、すなわち消費するもの、購入するもの、廃棄するものです。

「認証は気候の未来を語りません。運営の実際を記録するだけです。」

支配人

認証の公式登録：LACLEFVERTE.ORG/ETABLISSEMENT/26708

取り組みの詳細：HOTELRDEPARIS.COM/JA/NOTAMENI

出張・団体：RESERVATION@HOTELRDEPARIS.COM・+33 1 40 82 36 20

全40室・4つ星・サン・ラザール駅から徒歩7分